

20060728 トヨタ技術会

とても感心しました。どのように時間を作っているのでしょうか。

図解をコミュニケーションツールとしてやっと活用してみたいと思います。

図解コミュニケーションを実践しています。

図で頭の整理することは共感します。パワーポイントで説明して頂ければさらに理解できたと思います。

基本アウトラインはよく理解できたと思います。実践するときの注意点も少しアドバイスして頂ければもっと良かったと思います。

コミュニケーションには共通言語が必要であることが分かった。

図の重要性を認識できたので、今後、議事録に図を入れることを心がけてみたい。

議事録や自分の業務の整理など、活用の幅が広がることがよく分かりました。ぜひ、社内でも活用を広めてみたい。

先生の言い方はピンと来ませんでした。

仕組みや関係を図で表すことは先生の話の通り大変有効だと再認識しました。3次元の図解について先生のお考えを！

「考える」ことの3つの方法は共感できました。マル・矢印以外にさらなるアイテムを考えられることはありませんか？もっと分かりやすくなると思いますが、三角・四角には何か意味を持たせられませんか？

図解は認識しやすいということがわかった。図解のデメリットについても知ってみたい。

いつになく大変おもしろく聞かせて頂きました。

最近当社においても、各職場でコミュニケーション向上プログラムを展開しています。

図で理解するということはよくわかります。この場合には、構想、企画など、大掴みに理解するのに最も適していると思います。

図を作るとき、ポストイットが有効と思いますが、いかがでしょうか。

「図で考える人は仕事ができる」を買って読みました。非常におもしろかったので、講演会にも参加させて頂きました。

技術系でも応用しやすいような具体的な例を示してほしい。

理解していなければ図解できない。全く同感です。定性的な情報がゴツゴツして扱い難いといわれたところが難しかった。

論理が先か、図が先かという視点で考えたとき、やはり論理が先であり、その論理を完全なものに持っていくプロセスの中に図があるのではないかという印象を持ちました。

共感する部分と勉強する部分が多くありました。図読信者に一人として活動したいと思います。

まさに「優れたキーワードを発する人の話は聴く」で、良い気づきの多い時間を頂きありがとうございました。とっても気づきが多かったです。

仕事の中でもホワイトボードを使いながら図解的にまとめると整理もできます。たのしく聞かせて頂きました。

曼荼羅絵こそ、森羅万象を一枚の絵に凝縮したもので、図解手法の究極の姿という印象で連想しました。

有益なお話ありがとうございました。

「経営はコミュニケーション」は非常に大切な言葉だと思う。これからも工場/世界でのコミュニケーションの大切さを重視して仕事を進めたい。

体系的に事例も含めて話が聞けて大変参考になりました。明日から実践を心がけたいと思います。

古い人は文章で育てられたが、若い人は漫画で育てられていると思います。漫画と図とは全く別物なのでしょうか？

20060728 トヨタ技術会

「経営の本質はコミュニケーションである」については、一部賛同しますが、疑問が残ります。

先生の本を読んで、もう少し図解について勉強してみたいと思います。

「図で物事を考えること」は私の持論でもあり、賛同します。

箇条書きの話と図解、よく理解できました。

海外でもそのやり方は通用しますか？

図解で理解することの重要性を思い知らされました。もっと積極的に使うことの意義を理解できて本当に有意義でした。

思ったよりも図が少なめなプレゼンでした。

今まで結構図を使うよう努力してきたつもりだったが、まだまだ工夫の余地があることがよく分かった。

新しいコミュニケーションツールとして使ってみようと思っております。「方言」のお話は、私もそう思います。

文章を書きながら、曖昧さを実感しております。技術報告では図表化が解析の出発点であり、終点でもあることを実感しており、お話に共感するところが多くありました。

図で説明するのがとても重要だと感じていたところでの講演だったので、とてもためになりました。

「図で描けることから理解しているかどうか分かる」というものに同感しました。コミュニケーション不足と感じたら、図を描かせてみると良い(相手が分かる)。

確かに、アメリカのホームページは字ばかりですね。読む気がしません。図を考える道具に活用したいと思います。

いろいろおもしろいポイントを突いた話が聞けました。

文章にはできるが、図にできないということに感銘しました。「図は日本人に向いている」ということと、日本人の漫画好きとは、何か関係があるのでしょうか。

後輩の英語の論文を読んで、日本語で書き直して考え直すようにアドバイスをしたのですが、図に書き直して考える方がよいと再度アドバイスしようと思います。

物事を考えるとき、または問題解決の際に図を活用することが有効であると改めて認識した。

非常に有効な話でした。まさに目からウロコで今後の仕事の参考とさせていただきます。図解コミュニケーションを活用したいと思います。

貴重な内容で今後の方針としく考えています。図解は自分の考えの4Sにも効果大だと思います。

図解コミュニケーションの必要性と図解思考の説明がためになりました。

とても興味深い内容で、今一度自分の仕事を見直してみようと思いました。ありがとうございました。

1ページですべてを表現する考えはよいと思います。技術文書で伝承することは大変難しい。人から聞くのが一番と考えていますが、図で概念・考え方を伝えるというのは今後のITの進歩と共に強いツールになると思いました。

その日に話す内容全体を図解してもらおうと良いと思います。プログラミングがよく「見えない」といわれています。これを図解できるようにトライしてみようと思います。

図で考えることの価値や位置づけを再確認できた。わかりやすい講演でした。研究活動推進(かなり特殊な仕事)における図の活用も教えてほしい。

実業務に即実行できる話でした。効率の良い仕事への取りかかりとしたいと思います。

改めて、図表現の大切さが分かりました。

文章では情報が伝わらない原因がよくわかりました。今後は図解をもっと意識するようにしたいと思う。

図解すると見えないことが見えるようになる気がした。実践してみます。

約1時間30分という短い講演だったが、具体的な図で考える方法を教えてほしい。

とてもよく分かる共感できるお話でした。部下とのコミュニケーションツールとして利用してみます。

図解の重要性は以前から認識していたので、とても共感できるものでした。

20060728 トヨタ技術会

方針のようなものまで図解にするという発想はなかったので、一度やってみたいと思います。

「図で表す よく考える 視野を広げる」というメカニズムでよりよい仕事につながるということを理解しました。

自分の仕事、会社を図示することは興味深かった。

図解コミュニケーション、トライしてみる価値がある。

若い世代と言葉を重要視しないコミュニケーションをとることはかなりの不安を感じる。

図をサポートする言葉は必要ですが、共通言語として英語をどう考えますか？

顧客視点を忘れていたと思い、いい気づきとなった。

コミュニケーションは仕事上の要であり、図解を取り入れることで質を上げていきたい。

また機会を作って頂き、図解の仕方について講演を聴くことができるといいなと感じました。

体系的に説明を受けたのは初めてで、非常に興味深かった。「理解したこと」「疑問に感じたこと」「批判」は使わせて頂きます。

図解の利点と重要性はよく分かった。

時間が短かった。

常々、考える力を身につけるにはどうしたらよいか悩んでいました。解決の糸口が見えたような気がします。自分の仕事をぜひ図で表してみたいと思います。

図で示す・考えることの効用や展開、徹底ぶりは参考になりました。今後は枠を広げていこうと思います。

自分の課題を図解してみます。

大変ためになる講演ありがとうございました。ホームページを見させていただきます。

以前から興味を持ち、著書やホームページを拝見しております。時折仕事でも図解を試みたことがありますが、残念ながら、まだ人前でのコミュニケーションに実践活用できておりません。

常日頃から図を描きながら説明しており、理解も早く、イメージが残るから分かりやすいといわれます。今日のお話で間違いではないと確信しました。

図は図のみで存在するものではないと思います。図のみでは意図は伝わりません。文章至上主義は官・政界くらいではないでしょうか。理解・疑問・反対の考えは同感です。

図を作って分かりやすいように作成してきたつもりでしたが、自己流なところが多く、人に伝わりにくい状況でした。しかし、本日の講義を聴いて、図の関連づけなどが曖昧であったことが気づきました。

会社内の議事録を図解にする例などが参考に載っていたりしたので、少し図解というものを考えるきっかけとなりました。

「図で物事を考えること」は私の持論でもあり、賛同します。

経営はコミュニケーション。そのコミュニケーションを円滑に進めることが大切。そのために図を利用する。大事なことは枠組みを持つこと。図で考えることを実行してみたい。

これまでになかった視点での物事のとらえ方を示して頂いた。おもしろいキーワードを多く得ることができた。

非常にユニークな話をたのしく聞かせて頂きました。

自分なりに図で考えることをやっておりましたが、本日の講演をお聞きして、間違っていないことが再認識できました。貴重なお話をありがとうございました。

理解・疑問・批判に区分されたこと。これをきいて自分も何か勇気が湧いてきました。会社は結局コミュニケーション力。その手法に図を利用することの大切さが分かりました。日本人が図に向いていることのお話にも勇気が出ます。先生はやる気を起こさせることがうまいと思いました。

本をよく読むようだと思っているのですが、頭に入らなくて悩んでいました。今後は図解にチャレンジしてみようと思います。

20060728 トヨタ技術会

相関関係を表現するときには、どれだけ簡略化して良いのか、複雑な方がよいのか？教えて下さい。

興味をそそる良い話でした。確かに、年初に出される職場目標は理解に苦しんでいる。

問題解決への切り口になる話をありがとうございました。

トヨタでは二言目には「絵で描け」といわれていましたが、今の会社では「絵で描けない」人たちがばかりで驚いています。

箇条書きが情報量と質を表しきれないのは分かったが、違和感が残る。

早速自分の仕事を図にすることから始めます。

「理解しなくても文章は書けるが、図にすることはできない」といわれた内容に共感できました。自分の考えを示せるように意識しようと思いました。

図解ウェブはおもしろいと思った。

今後は、言葉 図にするよう心がけて、より理解度を深めていきたいと思っています。

難解な状況・課題を図で整理することによって、理解を深め、自分の頭の中をクリアすることにより、「何を何時までにどうすべきか」をスピーディに考えることができます。コミュニケーションの密度を短時間で深めます。「万能コミュニケーションツール」だと思っています。

日々の業務、ルーチンワークに追われ、自分の仕事を見直すよい「きっかけ」になりました。

不慣れなマネジメントで苦戦しています。家でも、家内や高校生の子供、老いた親と一緒に生活し、もっといいコミュニケーションをとれるのか、身近なところから実践してみようと思います。外国人にも、子供にも世代間にも通じるのではないかと思います。

図がここまで使えるとは非常に興味深く、勉強になりました。

さらに研究、理論づけを通じて、ツールとして広く普及されることを望みます。分かりやすい説明をありがとうございました。

図解による理解力アップをしたいと思います。

自分を中心に置いて仕事や組織を見てみると良いとのこと。今までは仕事や組織の中での自分を見ていたように思います。図で示し、視点を変える必要を感じました。

箇条書きよりも大幅に図の方がコミュニケーションしやすいことがわかった。活用させていただきます。

まず、自分の会社・部・自分の仕事の図を描いてみるから始めたいと思います。

メモを箇条書きで書いていた自分に苦笑いしてしまいました。より広い範囲で図を描く実践をしていこうと思います。

「描いた人の頭の中の思考の順序が分からない」ということが気になります。

箇条書きで企画書を作成することには大きな困難を感じていました。先生のお話を周囲に広めて、図だけで報告がすむようにしていきたいと思っています。

早速、自分の仕事が図解できるか、まずは実践トライしてみます！

まさに目からウロコの講演でした。大変のしく、そして理解しやすかったです。手法として身につけたいです。

仕事の中で、自分の考えなどを図で表現するようにしています。

考え方に非常に共鳴するものがあり、興味深く拝聴しました。議事の図示化など、いいアイデア頂きました。

図解が完成しない、そこには何がたりないのでしょうか？どのように図を完成させればよいのでしょうか？

今までで一番有益な講演会であった。

トヨタの「見える化」と通じるものがあり共感を覚えた。昔のように文+絵図のパッと見るだけで分かる報告書作成に心がけるべきと感じた。

20060728 トヨタ技術会

目からウロコで参考になりました。

コミュニケーションや他部署との合意問題は悩みの種です。ぜひ、この図解手法を活用してみたいと思います。

非常におもしろい。頭の中をイメージして、すっきりさせたいと思います。家族の絵にトライしてみます！！

大変興味深い。今日から意識したい。

非常に参考になりました。仕事に活かしていきたいと思います。部下にも指導していきたいと思います。

トヨタも図解コミュニケーションをやったらいいと思う。勉強しすぎるとダメ。自分の現場の問題を自分の頭で考えること。

先生のアイデアを取り込み、実験してみたいと思います。

「文章はごまかしができる」には納得。図解は自分で本当に理解できているかの確認にも使えると思った。

今まで、以下に短い文章で正確に分かりやすく伝えようといういろいろ苦勞していた。週報、報告資料、年度方針などの図解化を試してみたい。

「自分の仕事を図解する」分かりやすい言葉です。

非常にためになりました。ありがとうございました。

職場に持ち帰って展開したいと思う。理解を理解するのも、意識しないと読解できないと思った。

図解マスターを使用しているが、著者の話が聞けて、こんな時にも図解が使えるのかという感じで、有意義でした。

とても関心を持ちました。ぜひホームページを拝見させていただきます。

企業経営はコミュニケーションという位置づけは自分自身にとって新たな視点。トヨタが将来発展していくには、講演の中でご指摘されたコミュニケーションの正確さと、スピードアップが重要なことを実感している。思考法を学ぶ上で、今回の講演会は大変参考になった。

目からウロコの講演でした。

時間をもう少し長くってほしかった。「考える」の思考、大変参考になりました。

図を描くことで頭が整理されることは経験からもよく分かる。図は、すべてのコミュニケーションに必要であることを認識した。図にするときのロジカル的な技法に関して知りたかった。

「視野の広さが自分のレベルを上げるということ。全体を見ながら、仕事していきたい。

コミュニケーション向上のために図解を活用すべしという話は全く同感である。語学能力不足を図解で補い、コミュニケーションを成立させたことが数多くあった。図解能力に関し人種差はないと思う

教育改革が日本の生命線だと思います。ぜひ、文科省に働きかけて下さい。

昔から図解に興味があった。大変参考になった。

文章(箇条書き)と図表現の情報伝達の密度と作成時の考える量の違いが分かった。箇条書きはいかに整理されないかがい知らされた。

方針の件、議事録の件などすばしかったです。

自分の仕事を図示させると、考え方が分かるということを試してみたいと思いました。箇条書きの表現のいい加減さに気がきました。

アメリカ人の図の理解については、駐在中に私が感じていたこと、全く同じであったのでびっくりしました。

物事を見通す鋭い見方が大変参考になった。

図解のトレーニングを行わないとロスが大きい。企業の教育カリキュラムに図解コミュニケーションを取り込んでほしい。

本日の講演にて、改めて頭の整理など、図解の効果に対し認識することができました。

普段やっていることだが、言われてみて、なるほどと思う。

考え方、思考方法において参考になりました。

図解コミュニケーションが大切という考え方がとても共感しました。ぜひ自分も努力したいと思いました。